



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2016.10月号

平成28年

10月22日(土)~12月18日(日)

秋期特別展

知られざる平塚の ロケット開発



東海大学 H-34

日本のロケットは
ここからはじまった!!



海軍火薬廠 三式噴進器 6番2型



東京大学生産研 ベビー

協力：日本特殊塗料株式会社
日本ムーブ株式会社
横浜ゴム株式会社

日本のロケット技術は戦後に始まったと言われていますが、平塚にあった海軍火薬廠では、戦前からすでにロケット推進薬の研究開発が進められていました。火薬廠ではロケット推進薬の成形技術が開発され、日本の固体ロケット技術の基礎になりました。この技術は戦後、日本の宇宙開発の父である東京大学生産技術研究所の糸川英夫教授に受け継がれ、ペンシルロケットからカッパ4型ロケットに至るまでの日本のロケット開発黎明期を支えました。平塚の地では現在でも、各企業や大学を中心に各種ロケット製品や次世代のロケット技術が生み出されています。

本展示では、収蔵されていた資料から見つかった研究ノートや論文を紐解き、火薬廠におけるロケット開発の歴史を振り返ります。さらに、現在の平塚市で製造されているロケット製品についてご紹介します。また、東海大学、神奈川大学にもご協力いただき、学生が取り組んでいる新しいハイブリッドロケットについてもご紹介します。

★秋期特別展&秋のイブニングミュージアムウィークイベント一覧★

【講演会】 定員：70人(先着順) 参加：自由

- ・日本のロケットの歴史
日時：11月12日(土) 午後3時30分～5時
講師：的川泰宣(JAXA名誉教授) 場所：3階プラネタリウム室
- ・大学のハイブリッドロケット開発
日時：12月18日(日) 午後3時30分～5時
講師：東海大学・神奈川大学学生 場所：3階プラネタリウム室

【宇宙開発講座】 定員：50人(先着順) 参加：自由

- 内容：オリジナルのロケットや、サンプルリターンなどの宇宙ミッションを設計します。
講師：藤井大地(当館学芸員) 場所：1階講堂
- 第1回 宇宙ロケットを設計しよう
日時：10月23日(日) 午後3時30分～5時
- 第2回 宇宙ミッションを組み立てよう
日時：11月6日(日) 午後3時30分～5時

【特別展展示解説】 参加：自由

- 日程：10月23日(日)、11月20日(日)、12月10日(土)
時間：午後1時～1時45分 場所：特別展示室

【秋のイブニングミュージアムウィーク「宙をとぶ」】

内容：開館時間を午後7時まで延長して、「宙をとぶ」をテーマに講演します(入館は午後6時30分まで)。また全天周番組「銀河鉄道の夜」を投影します。

★講演

- 場所：1階講堂(29、30日のみプラネタリウム室)
定員：50人(先着順) 参加：自由
時間：午後6時～6時50分
- 第1回 飛道具と戦
10月25日(火) 講師：栗山雄揮(当館学芸員)
- 第2回 龍勢祭 一手作りロケットの打ち上げ
10月26日(水) 講師：浜野達也(当館学芸員)
- 第3回 宙から良弁がやってきた 一市指定文化財大山寺縁起絵巻をよむ
10月27日(木) 講師：早田旅人(当館学芸員)
- 第4回 山から飛来するもの 一どこからくる?どれくらいくる?—
10月28日(金) 講師：野崎篤(当館学芸員)
- 第5回 ロケット打ち上げを体感しよう 一ロケット映像鑑賞会—
10月29日(土) 講師：藤井大地(当館学芸員)
- 第6回 宇宙への歩み 一科学と実用宇宙ミッション—
10月30日(日) 講師：鷹 宏道(当館学芸員)

★イブニングミュージアム プラネタリウム特別投影

- 投影番組：全天周映像番組「銀河鉄道の夜」
日程：10月25日(火)～10月30日(日)
時間：午後4時～午後5時 場所：3階プラネタリウム室
観覧料：200円(18歳未満65歳以上無料)
定員：70人(午前9時より1階受付にて当日分の観覧券を販売、先着順)

【平塚市博物館×JAXA コズミックカレッジ・キッズコース】

内容：身近なものを使っておもちゃのロケットを作り、ロケットの原理を学びます。
講師：藤井大地(当館学芸員) 場所：1階科学教室
定員：各回15人(開始30分前に科学教室前で整理券を配布)
対象：小学生以下(幼児は保護者同伴)

- ①ストローロケットを作ろう
日時：10月22日(土) 午後1時～1時30分
12月4日(日) 午後1時～1時30分
- ②傘袋ロケットを作ろう
日時：10月22日(土) 午後3時30分～4時
12月4日(日) 午後3時30分～4時
- ③紙コップロケットを作ろう
日時：10月30日(日) 午後1時～1時30分
- ④フィルムケースロケットを作ろう
日時：10月30日(日) 午後3時30分～4時
- ⑤風船ロケットを作ろう
日時：11月5日(土) 午後1時～1時30分
- ⑥わりばしロケットを作ろう
日時：11月5日(土) 午後3時30分～4時
- ⑦スーパーボールロケットを作ろう
日時：11月20日(日) 午後3時30分～4時



【平塚市博物館×JAXA コズミックカレッジ・ファンダメンタルコース】

★火薬ロケットカーを作ろう

内容：火薬を用いたロケットを作りロケットの原理を学びます。
日程：11月13日(日)、19日(土)、27日(日)、12月3日(土) いずれか
時間：午後1時30分～4時30分
講師：藤井大地(当館学芸員) 場所：1階科学教室・屋上
参加：往復はがきに住所、氏名、学年、電話番号、希望日(いずれか一日)を記入し、11月4日(金)(消印有効)までに申込。
定員：各回20人(応募多数時抽選)
対象：小学3年生～高校生 材料費：700円
雨天時：工作のみ実施。発射走行実験は後日日程調整

【プラネタリウムでロケット打上げ生中継】

日程：11月1日(火) 午後3時～3時30分 参加：自由
定員：70人(先着順; 打上げ延期の場合、実施できないことがあります)
会場：3階プラネタリウム室 打ち上げロケット：H-IIA31号機
搭載衛星：ひまわり9号 打ち上げ予定時刻：午後3時20分



プラネタリウム 一般向け投影 不思議な星と悪魔の星

いつも変わらない姿を見せている夜空の星たち。ところが、それらの中に明るさを変える星があります。昔の人たちはそんな星たちに“不思議な星”“悪魔の星”といった名前をつけて恐れおののいていました。それらの星の正体は…? 現代科学が明らかにした、明るさが変わる星“変光星”の世界をご紹介します。



“不思議な星”ミラの姿

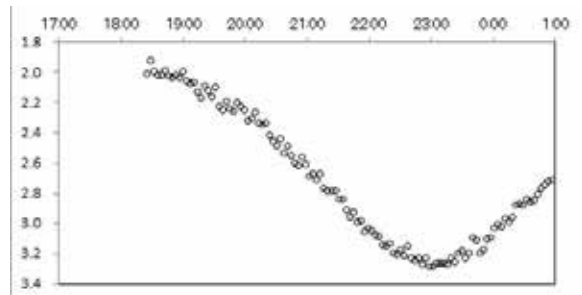
明るさが変わるだけでなく、なんと彗星のような尾を持っていました。

<投影情報>

投影期間：2016年10月1日(土)～11月27日(日)

投影時間：午前11時～(第2第4土曜日は除く)、午後2時～(各約50分間)

観覧料：200円(18歳未満65歳以上無料)



“悪魔の星”アルゴルの光度曲線

横軸が時刻を、縦軸が明るさを表しています。アルゴルはペルセウス座の星。ペルセウスはギリシャ神話に登場する勇者で、怪物メデューサを退治したことで知られます。アルゴルは、星座絵ではペルセウスが持つメデューサの首にあたります。まさに“悪魔の星”ですね。(提供：永井和男氏)

注：プラネタリウムは、途中
入退場ができません。

企画展 「囲碁のまち・ひらつか」のあゆみ

会期：2016年10月1日(土)～10月30日(日)

会場：博物館1階寄贈品コーナー

平塚市は囲碁を平塚の特色ある文化として位置づけ、全国から注目される「囲碁のまち ひらつか」をめざしてきました。「湘南ひらつか囲碁まつり」などを主催する一方、各種入門教室や講座を通して囲碁の普及発展にも努めてきました。

その結果、平塚市の小中学生、高校生の児童生徒たちは、個人戦や団体戦ではほぼ毎年のように神奈川県大会などを勝ち抜き、全国大会で活躍するほどになりました。また、女流棋聖戦をはじめ、囲碁界の三大棋戦である「棋聖戦」「名人戦」「本因坊戦」などプロの棋戦を誘致し、平塚市で数々の名局が生まれています。

本企画展では第21回に踏み出す「湘南ひらつか囲碁まつり」を記念して、これまでの平塚の生徒たちの活躍や平塚での名勝負、棋士たちのメッセージを紹介します。



パールロードで開催された囲碁多面打大会(1996年)博物館の特別展「十九路に道を求めた棋士 木谷實」の関連イベントとして開催され、「湘南ひらつか囲碁まつり」へ発展した。

【関連行事】囲碁のまち・ひらつか講演会

「囲碁観戦記者が見た 棋士のちょっといい話」

内容：棋士の意外な素顔など、囲碁観戦記者とっておきの話を紹介します。

講師：内藤由起子氏(囲碁観戦記者・ライター)

日時：10月22日(土) 13時30分～15時

会場：博物館講堂

定員：50名(先着順)

共催：平塚市博物館 平塚市文化・交流課

後援：公益財団法人日本棋院

協賛：公益財団法人平塚市まちづくり財団

監修：内藤由起子(囲碁観戦記者・ライター)

ミニ文化祭

神奈川県立秦野曾屋高等学校日本史研究同好会

古文書から読み解く秦野の歴史～丹沢山御林・加羅古神社・たばこ～

会期：2016年10月9日(日)～12月16日(金)

会場：博物館2階情報コーナー

秦野曾屋高等学校日本史研究同好会は、創部2年目の同好会です。日ごろ週2回程度活動し、自分の好きな歴史上の人物や古文書の読解、地域史の掘り起こしを行っています。

今回は2年間の研究成果を「古文書から読み解く秦野の歴史～丹沢山御林・加羅古神社・たばこ～」と題して展示します。内容は、丹沢山御林の山守・御用炭焼、「唐子大明神縁起巻写」からみた加羅古神社の由緒、秦野における葉煙草専売法と耕作者の動向についてです。是非会場にお越しください。



秦野曾屋高校日本史研究同好会の皆さん

平成28年度考古学入門講座

律令政治と相模国

考古学入門講座は、考古学という研究分野の基礎知識を学ぶことによって、地域の歴史の再発見や歴史を正しく読みとるための、初心者向け講座です。

平成28年度は律令政治に関する基礎知識と相模国の様相、国府、駅路などの話題を3回にわたって学芸員が解説します。

会場：平塚市博物館 講堂

参加：自由(定員50名 先着順 開場は15分前)

第1回「律令の基本」

内容：古代の法治体制と律令の基礎知識

日時：10月22日(土) 午前10時30分～12時

第2回「古代の地方支配と相模国」

内容：律令体制下の地方支配の仕組みと相模国の様相

日時：11月19日(土) 午前10時30分～12時

第3回「相模国府の調査」

内容：相模国府の学説と調査の歩み

日時：12月17日(土) 午前10時30分～12時

Calendar table for October (10月) with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '平塚学講座', '星を見る会', and '最新天文学講座'.

Calendar table for November (11月) with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '星を見る会', '宇宙開発講座', and '自由参加の行事'.

【自由参加の行事】
○最新天文学講座「火星最前線」日時：10月8日（土）午後3時30分～午後5時
○星を見る会「後の月を見よう」日時：10月13日（木）午後7時～8時30分
○ろばたばなし
日時：10月16日（日）（1）午後1時20分（2）午後3時 / 場所：相模の家
○天文学入門講座「太陽系と惑星」第5回「木星と惑星大気」
日時：10月22日（土）午後3時30分～午後5時
場所：博物館1階 講堂 / 定員：50人（先着順）
【申し込み制の行事】
往復はがき（104円）に氏名・住所・電話番号を書いて博物館宛に応募
○自然教室「キノコの観察会」日時：10月20日（木）午前10時～午後4時
場所：吉沢地区 / 定員：15人（応募多数時抽選）
締切：10月13日（木）（消印有効） / 備考：小学生以下は保護者同伴
○野外観察入門講座「相模川流域ジオツアー入門 大磯丘陵の地形と旧東海道」
日時：10月23日（日）午前9時～午後5時
場所：湘南平～高麗山 / 定員：20人（応募多数時抽選）
締切：10月12日（水）（消印有効） / 備考：雨天時中止（判断は当日午前6時）
○田村の石仏めぐり
日時：10月23日（日）午前9時30分～午後3時
場所：平塚市田村 / 定員：20人（応募多数時抽選）
締切：10月13日（木）（消印有効） / 備考：雨天時は館内で実施
【プラネタリウム】定員：70人 観覧料：200円（18歳未満・65歳以上無料）
○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
○全席自由席です。○投影開始後のご入場・途中退出はできません。
☆プラネタリウム一般向け番組「不思議な星と悪魔の星」3頁参照
☆プラネタリウム幼児向け番組「ほしみるおじさん」
投影日時：10月8日（土）・22日（土）の午前11時
☆星空と音楽の夕べ 投影日時：10月16日（日）午後4時

☆：プラネタリウム投影日 ○：申込制行事 ◎：参加自由 無印：年間会員制
10月の休館日：3日、11日、17日、24日、31日

あなたと博物館 44巻7号 通算478号 発行 平塚市博物館 2000
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
ホームページ http://www.hirahaku.jp/